

平成17年基準 **消費者物価指数(大津市)**  
**平成19年度(2007年度)平均**

**平成19年度(2007年度)平均消費者物価指数(大津市)概況**

総合指数は、前年度比で0.1%下落

大津市の平成19年度平均の消費者物価指数は、平成17年度を100とした総合指数(平成17年度基準)で100.3となり、前年度と比べると0.1%下落。生鮮食品を除く総合指数は100.1となり、前年と比べると0.1%下落しました。

総合指数	100.3	(前年度比)0.1%下落
生鮮食品を除く総合指数	100.1	(前年度比)0.1%下落

**総合指数の動き**

平成19年度は、交通・通信、諸雑費、教育などが値上がりしたものの、教養娯楽、家具・家事用品、食料などが値下がりしたことなどにより、総合指数、生鮮食品を除く総合指数ともに0.1%下落しました。

**近年の総合指数の動き**

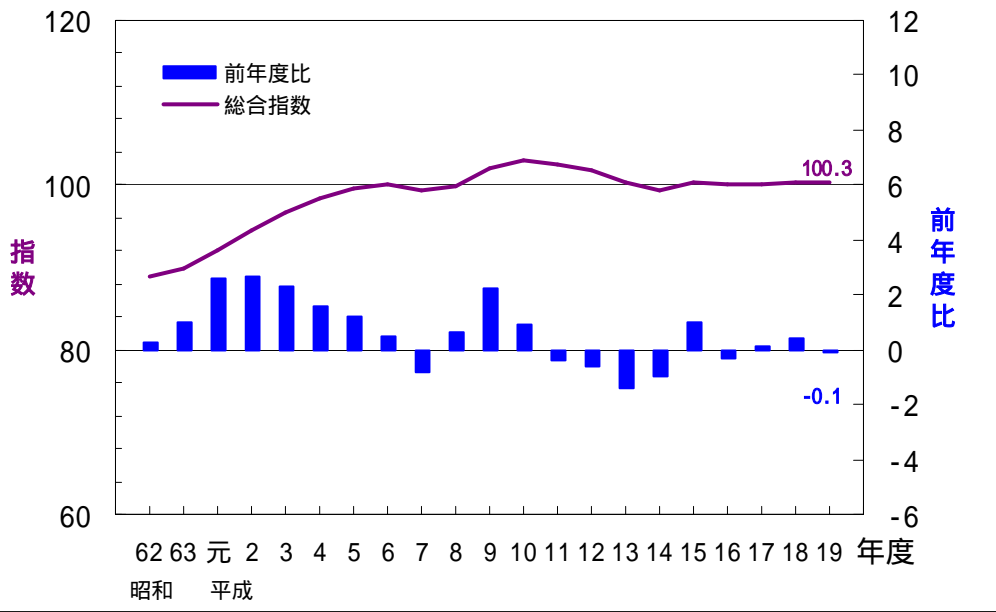
近年の消費者物価の動向をつかむため、ここ数年の総合指数の対前年度上昇率をみると、平成14年度の総合指数は、住居や教養娯楽が値下がりしたことなどにより1.0%下落し、生鮮食品を除く総合指数についても1.3%下落しました。この時期は、総合指数の対前年度比較が可能な昭和46年度以降初めて4年度連続下落し、生鮮食品を除く総合指数についても3年度連続下落となりました。

平成15年度には一転して、家賃の値上がりなどにより、総合指数が1.0%、生鮮食品を除く総合指数は0.6%それぞれ上昇しましたが、平成16年度には、家具・家事用品が値下がりしたことなどにより、再び下落に転じており、総合指数は0.3%の下落(生鮮食品を除く総合指数は変動なし)となりました。

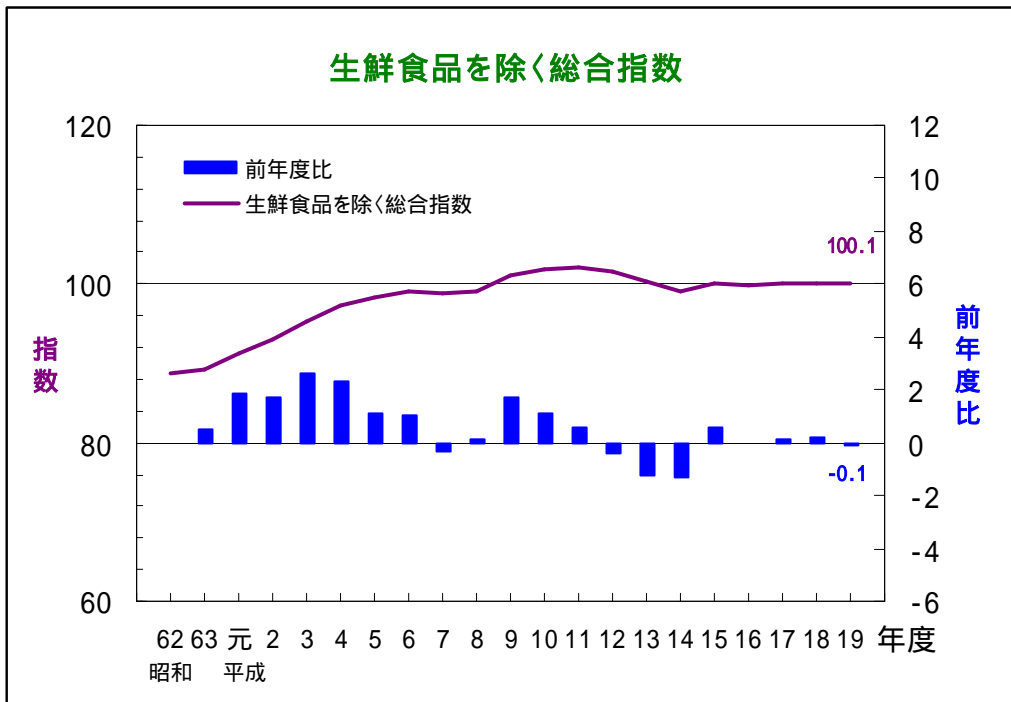
平成17年度は、交通・通信、被服および履物などが値上がりしたことにより、総合指数については0.1%上昇し、生鮮食品を除く総合指数についても0.1%上昇しました。

平成18年度は、食料や光熱・水道などが値上がりしたことにより、総合指数が0.4%上昇し、生鮮食品を除く総合指数も0.2%上昇しています。

### 総合指数



### 生鮮食品を除く総合指数



10大費目別に見た前年度平均との比較 - 主な動き -

<b>食料</b>	100.7	( - )	0.1%	↘
酒類		( - )	6.8%	
<b>住居</b>	100.3	(変動なし)		→
<b>光熱・水道</b>	102.1	( + )	0.2%	↗
他の光熱		( + )	9.0%	
<b>家具・家事用品</b>	97.6	( - )	0.8%	↘
家庭用耐久財		( - )	3.6%	
<b>被服および履物</b>	99.9	( + )	0.2%	↗
シャツ・セーター類		( + )	3.4%	
<b>保健医療</b>	99.4	( - )	0.2%	↘
保健医療用品・器具		( - )	2.7%	
<b>交通・通信</b>	101.9	( + )	1.2%	↗
自動車等関係費		( + )	2.6%	
<b>教育</b>	102.2	( + )	0.6%	↗
授業料等		( + )	0.6%	
<b>教養娯楽</b>	96.0	( - )	2.3%	↘
教養娯楽用耐久財		( - )	15.1%	
<b>諸雑費</b>	101.6	( + )	0.7%	↗
身の回り用品		( + )	5.0%	

注) 中分類指数の項目のうち、寄与度が最大の項目のみを掲載しています。

平成 17 年 = 100

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服および履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品	生鮮食品を除く総合
指数	平成18年度	100.4	100.8	100.3	101.9	98.4	99.7	99.6	100.7	101.6	98.3	100.9	105.2	100.2
	平成19年度	100.3	100.7	100.3	102.1	97.6	99.9	99.4	101.9	102.2	96.0	101.6	107.0	100.1
前年度比 (%)	平成19年度	-0.1	-0.1	0.0	0.2	-0.8	0.2	-0.2	1.2	0.6	-2.3	0.7	1.7	-0.1

# 10 大 費 目 指 数

平成17年 = 100

	平成 19 年度 平均指数	平成 18 年度 平均指数	対前年上昇率 (%)		
			平成 19 年度	寄与度	
				平成 18 年度	
総合	100.3	100.4	-0.1	-0.10	0.4
生鮮食品を除く総合	100.1	100.2	-0.1	-0.10	0.2

食料	100.7	100.8	-0.1	-0.03	0.9
住居	100.3	100.3	0.0	0.00	0.2
光熱・水道	102.1	101.9	0.2	0.01	1.7
家具・家事用品	97.6	98.4	-0.8	-0.03	-1.0
被服および履物	99.9	99.7	0.2	0.01	-0.3
保健医療	99.4	99.6	-0.2	-0.01	-0.4
交通・通信	101.9	100.7	1.2	0.17	0.5
教育	102.2	101.6	0.6	0.03	1.2
教養娯楽	96.0	98.3	-2.3	-0.23	-1.1
諸雑費	101.6	100.9	0.7	0.04	0.6

## 年度平均指数の推移

平成17年 = 100

	総合指数		生鮮食品を除く総合指数	
		対前年上昇率 (%)		対前年上昇率 (%)
46年(1971年)	34.8	5.4	35.0	5.5
47年(1972年)	36.9	6.3	37.2	5.5
48年(1973年)	43.3	17.3	43.5	12.9
49年(1974年)	52.6	21.4	52.6	23.3
50年(1975年)	58.3	10.9	58.1	11.9
51年(1976年)	63.7	9.2	63.3	9.2
52年(1977年)	68.0	6.7	67.8	7.5
53年(1978年)	70.2	3.4	70.2	4.5
54年(1979年)	73.3	4.4	72.7	3.0
55年(1980年)	78.5	6.8	78.0	6.7
56年(1981年)	82.0	4.5	81.6	5.5
57年(1982年)	83.4	1.7	83.3	2.3
58年(1983年)	85.1	2.0	84.8	2.1
59年(1984年)	86.6	1.8	86.7	1.9
60年(1985年)	88.6	2.2	88.1	1.9
61年(1986年)	88.6	0.0	88.5	1.0
62年(1987年)	88.9	0.3	88.7	0.0
63年(1988年)	89.8	1.0	89.2	0.5
平成元年(1989年)	92.1	2.6	91.2	1.9
2年(1990年)	94.6	2.7	92.9	1.7
3年(1991年)	96.7	2.3	95.2	2.6
4年(1992年)	98.3	1.6	97.4	2.3
5年(1993年)	99.5	1.2	98.2	1.1
6年(1994年)	100.0	0.5	99.0	1.0
7年(1995年)	99.3	-0.8	98.7	-0.3
8年(1996年)	99.8	0.6	99.0	0.1
9年(1997年)	102.0	2.2	101.2	1.7
10年(1998年)	102.9	0.9	101.8	1.1
11年(1999年)	102.5	-0.4	102.2	0.6
12年(2000年)	101.7	-0.6	101.5	-0.4
13年(2001年)	100.3	-1.4	100.3	-1.2
14年(2002年)	99.3	-1.0	99.0	-1.3
15年(2003年)	100.3	1.0	100.2	0.6
16年(2004年)	100.0	-0.3	99.8	0.0
17年(2005年)	100.0	0.1	100.0	0.1
18年(2006年)	100.4	0.4	100.2	0.2
19年(2007年)	100.3	-0.1	100.1	-0.1

